

I 第45週の発生動向 (2013/11/4~2013/11/10)

1. インフルエンザについては、八戸保健所管内から1人報告があり、迅速診断キットによる型別はA型でした。
2. 感染性胃腸炎、水痘、流行性耳下腺炎については、患者報告数が前週より増加しています。

II 第45週五類感染症定点把握

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県感染症発生動向調査 TOP ページをご覧ください。

疾患名	東地方+青森市		弘前		八戸		五所川原		上十三		むつ		青森県計		増減数 (前週比)	東地方(再掲)		青森市(再掲)	
	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点		数	人/定点	数	人/定点
小児科+内科 (85) インフルエンザ					1	0.1							1	0.0	1				
小児科 (74) RSウイルス感染症	13	1.6	3	0.3	2	0.2	2	0.4	5	0.8	3	0.8	28	0.7	-12			13	1.6
(75) 咽頭結膜熱	13	1.6	1	0.1	1	0.1							15	0.4	-4			13	1.6
(76) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	0.3	2	0.2	13	1.4			3	0.5	2	0.5	22	0.5	-1			2	0.3
(77) 感染性胃腸炎	14	1.8	5	0.6	9	1.0	3	0.6	9	1.5	12	3.0	52	1.3	12			14	1.8
(78) 水痘	5	0.6	6	0.7	18	2.0	6	1.2	16	2.7	8	2.0	59	1.4	8			5	0.6
(79) 手足口病			1	0.1	4	0.4					2	0.5	7	0.2	-23				
(80) 伝染性紅斑									1	0.2			1	0.0	-2				
(81) 突発性発しん	3	0.4	1	0.1	5	0.6			1	0.2	2	0.5	12	0.3	-3			3	0.4
(82) 百日咳															0				
(83) ヘルパンギーナ			1	0.1							1	0.3	2	0.0	-8				
(84) 流行性耳下腺炎			3	0.3			5	1.0	1	0.2	8	2.0	17	0.4	8				
眼科 (86) 急性出血性結膜炎															0				
(87) 流行性角結膜炎	2	1.0	1	0.3									3	0.3	-2			2	1.0
基幹 (92) クラミジア肺炎															0				
(93) 細菌性髄膜炎															0				
(95) マイコプラズマ肺炎					2	2.0					1	1.0	3	0.5	-6				
(96) 無菌性髄膜炎															0				
(101) 感染性胃腸炎(ロタウイルス)															-1				

は警報 は注意報。「空欄」：患者発生無し。

III 全数把握疾患(掲載数は最新情報)

- (10) 結核(二類全数把握疾患)：五所川原1人、むつ1人(2013年計:261人)
- (38) つつが虫病(四類全数把握疾患)：上十三2人(2013年計:19人)

IV 病原体検出情報 ()内は、検査材料及び検体採取日、患者数です。

- ・下気道炎患者2名(鼻汁、9/17、10/3)・・・RSウイルスA及びエンテロウイルス68：むつ(1)、RSウイルスA：八戸(1)
- ・感染性胃腸炎患者1名(腸内容物、10/1)・・・ノロウイルスG I型及びライノウイルスA：弘前(1)
- ・川崎病疑い患者2名(咽頭ぬぐい液、鼻汁、直腸ぬぐい液、9/19、10/7)・・・コクサッキーウイルスB3型及びライノウイルスA：八戸(1)、コクサッキーウイルスB3型：八戸(1)
- ・その他の患者1名(咽頭ぬぐい液、9/25)・・・コクサッキーウイルスA6型：八戸(1)

感染症の窓

水痘

(五類定点把握疾患)

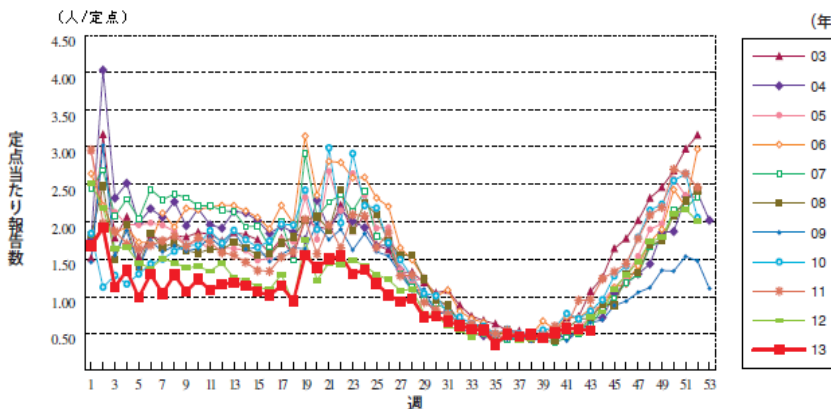


図 国内の年別・週別発生状況(2003~2013年第43週)

2013年の県内の水痘の定点あたり報告数は、第44週1.2人/定点、第45週1.4人/定点となっています。2003~2012年の国内の水痘発生状況では、例年第45週あたりから報告数が増加していることから(図)、今後の発生動向に注意が必要です。

水痘は水痘・帯状疱疹ウイルスの初感染により、主に発疹、倦怠感、発熱を呈します。発疹は全身性で、紅斑、丘疹を経て水疱となり、かさぶた化し、急性期には各段階の発疹が混在するのが特徴です。感染力は極めて強く、感染経路は空気(飛沫核)感染、飛沫感染、接触感染です。通常は小児期に好発し、特に5歳以下に多く、予後良好です。成人が発症すると重症となる場合が多くなります。

予防法としては、任意接種のワクチンがあります。(参考：IDWR「注目すべき感染症」)

V 保健所管内別全数把握疾患発生状況

2013年第30週～第45週

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
30	H25.7.22 ~ H25.7.28		腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人 つつが虫病1人 レジオネラ症1人			
31	H25.7.29 ~ H25.8.4		腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人		
32	H25.8.5 ~ H25.8.11						
33	H25.8.12 ~ H25.8.18		腸管出血性大腸菌感染症1人				
34	H25.8.19 ~ H25.8.25		レジオネラ症1人	腸管出血性大腸菌感染症2人			
35	H25.8.26 ~ H25.9.1	腸管出血性大腸菌感染症2人	腸管出血性大腸菌感染症1人 侵袭性インフルエンザ菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症1人	E型肝炎1人		
36	H25.9.2 ~ H25.9.8		劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人			アメーバ赤痢1人	
37	H25.9.9 ~ H25.9.15	梅毒1人	腸管出血性大腸菌感染症1人 アメーバ赤痢1人	腸管出血性大腸菌感染症3人			腸管出血性大腸菌感染症1人
38	H25.9.16 ~ H25.9.22		梅毒1人 侵袭性インフルエンザ菌感染症1人	腸管出血性大腸菌感染症4人			腸管出血性大腸菌感染症1人
39	H25.9.23 ~ H25.9.29		腸管出血性大腸菌感染症2人	腸管出血性大腸菌感染症1人			
40	H25.9.30 ~ H25.10.6					腸管出血性大腸菌感染症1人	
41	H25.10.7 ~ H25.10.13			レジオネラ症2人		腸管出血性大腸菌感染症1人	
42	H25.10.14 ~ H25.10.20					腸管出血性大腸菌感染症2人	
43	H25.10.21 ~ H25.10.27		つつが虫病1人				
44	H25.10.28 ~ H25.11.3		腸管出血性大腸菌感染症1人	梅毒1人			
45	H25.11.4 ~ H25.11.10					つつが虫病2人	

VI 結核(二類全数把握疾患)

2013年第38週～第45週

単位：人

週	期間	東地方+青森市	弘前	八戸	五所川原	上十三	むつ
38	H25.9.16 ~ H25.9.22	1	1	3	1	1	
39	H25.9.23 ~ H25.9.29			1			
40	H25.9.30 ~ H25.10.6	1	1	1		1	4
41	H25.10.7 ~ H25.10.13		1	1		1	
42	H25.10.14 ~ H25.10.20		2				
43	H25.10.21 ~ H25.10.27	1	1	1		1	
44	H25.10.28 ~ H25.11.3	1	3	3		3	
45	H25.11.4 ~ H25.11.10				1		1

VII 全数把握疾患発生状況(全国-青森県)

(注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています)

全国

(2013年第1週～第43週累計)

分類	二類	二類	三類	三類	三類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	
疾病名	急性灰白髄炎	結核	コレラ	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	腸チフス	パラチフス	E型肝炎	A型肝炎	エキノコックス症	オウム病	回帰熱	Q熱	コクシジオイデス症	重症熱性血小板減少症候群	チクンゲニア熱	つつが虫病	チング熱	日本紅斑熱	日本脳炎	ブルセラ症	マラリア
累積報告数	1	21854	2	121	3538	60	43	101	111	12	8	1	5	3	41	11	159	216	133	8	2	41
分類	四類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	ライム病	類鼻疽	レジオネラ症	レプトスピラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	急性脳炎	クリプトスポリジウム症	クロイツフェルトヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵袭性インフルエンザ菌感染症	侵袭性髄膜炎	侵袭性肺炎球菌感染症	先天性風しん症候群	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	麻しん	髄膜炎菌性髄膜炎
累積報告数	17	4	919	21	860	233	299	18	171	169	1273	70	85	18	648	19	1005	114	46	14218	208	2

青森県

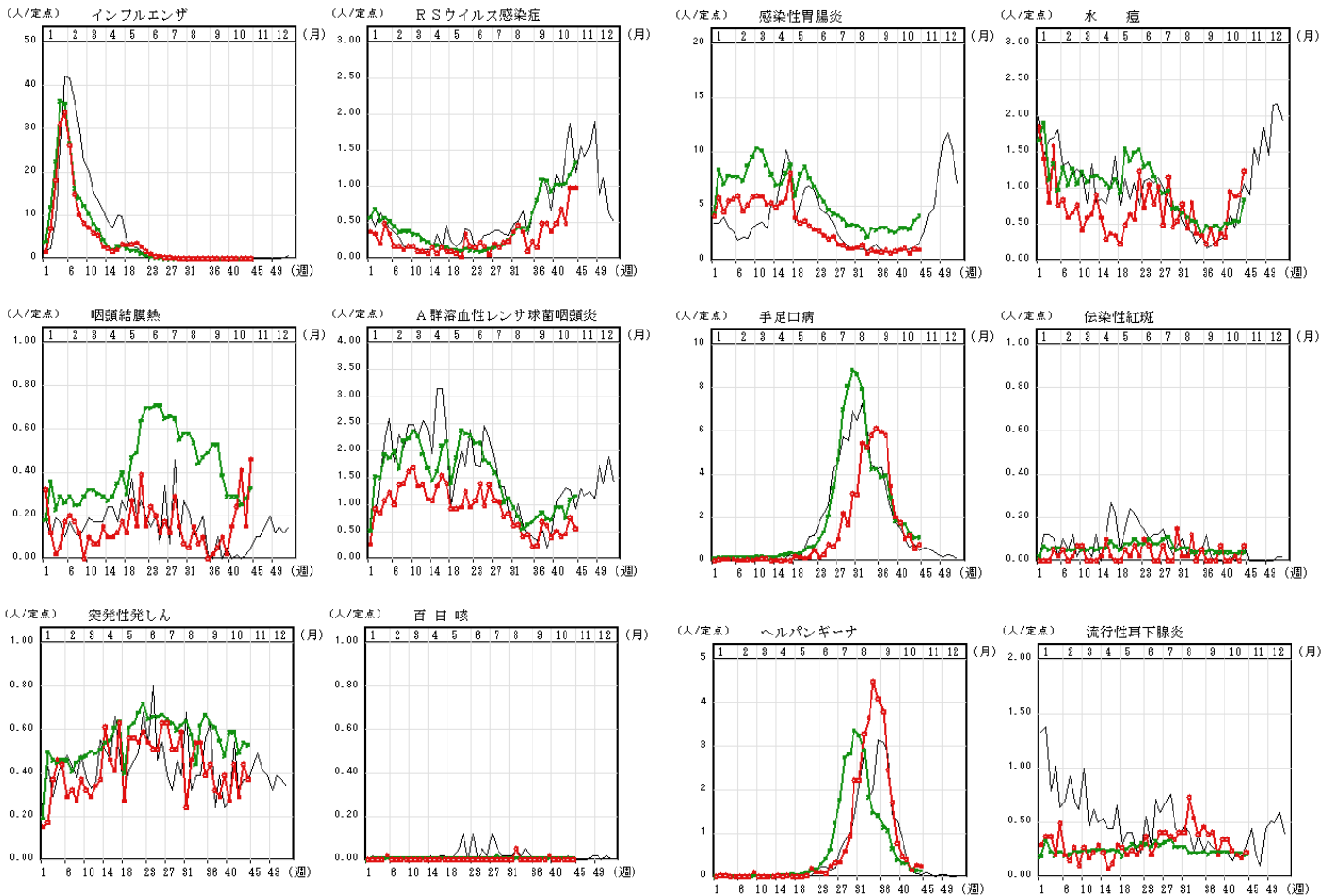
(2013年第1週～11月11日16時30分累計)

分類	二類	三類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	つつが虫病	レジオネラ症	アメーバ赤痢	急性脳炎	クロイツフェルトヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵袭性インフルエンザ菌感染症	侵袭性肺炎球菌感染症	梅毒	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	風しん	
累積報告数	261	59	3	19	5	4	2	2	2	2	2	1	4	1	1	8	

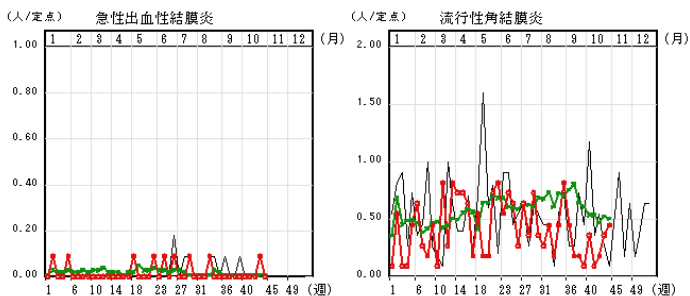
Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握疾患週別推移

2013年第44週

グラフの説明 ○—○は2013年青森県、—は2012年青森県、×—×は2013年全国



Ⅸ 眼科定点把握疾患週別推移 2013年第44週



Ⅹ 基幹定点把握疾患週別推移 2013年第44週

